



[氏名] 五月女 健治、1955 年生

[現職] 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授

[職歴] 1979-2007 三菱電機（株） 計算機製作所、コンピュータ製作所、
情報システム製作所、情報技術総合研究所。
2003-2004 法政大学大学院情報科学研究科 ITPC 教授。
2004- 現職。

[研究歴] 三菱電機（株）にて、C コンパイラ、COBOL コンパイラおよびデータウェア
ハウスの研究開発に従事。またこの間、某医療機関の医療情報アプリケーション
システム開発および某都市銀行の金融会計アプリケーションシステム開発
などのシステムエンジニアを経験。現在の研究分野は、Web シングルサインオ
ンシステム（ユーザ認証・認可システム）の開発、LDAP ディレクトリサービ
スの応用、コンパイラ生成系（yacc/lex、JavaCC など）の応用、モデル指向
アプリケーション開発など。

[学会] 情報処理学会会員。情報処理学会・情報規格調査会 SC22/COBOL WG 委員。

[社会活動] JIS88 COBOL 追加機能「組込み関数」の JIS 規格化作業に参画（1992）。

[著作・論文]

「インターネットビジネス概論（未来へつなぐ デジタルシリーズ 1）」（共著、共
立出版、2011）、「Modeling Language for LDAP and Automatic Production
System」（IWIN、2008）、「LDAP ディレクトリのためのモデリング言語および
ディレクトリ管理プログラム自動生成システム」（情報処理学会論文誌：データ
ベース、2006）、「ロールベースアクセス制御情報の多バージョン並行処理制御を
利用した監査ログトラッキング手法」（情報処理学会論文誌：データベース、2005）、
「JavaCC コンパイラ・コンパイラ for Java」（テクノプレス、2003）、
「bison/flex プログラムジェネレータ on GNU」（啓学出版、1994）、「yacc/lex
プログラムジェネレータ on UNIX」（テクノプレス、1992.）、「C 言語プログラミ
ング・ツール」（共著、啓学出版、1986）、「C 言語プログラミング入門」（共著、
啓学出版、1983）。

[学歴] 1979 大阪大学基礎工学部情報工学科卒業、2008 工学博士（静岡大学）

[研究業績・社会活動等報告書]

1. 研究業績

- ①五月女健治, 近藤誠一ほか: LDAP ディレクトリのためのモデリング言語およびディレクトリ管理プログラム自動生成システム, 情報処理学会論文誌 :データベース, Vol.47, No.SIG 13 (TOD31), pp.28-39 (2006).
- ②五月女健治, 近藤誠一ほか: LDAP のためのモデリング言語と自動生成システム, 情報処理学会研究報告, 2007-DBS-141 (12), pp.69-76 (2007).
- ③五月女健治: LDAP ディレクトリのためのモデリング言語およびディレクトリ管理プログラム自動生成システム, 静岡大学博士論文, (2008).

2. 社会活動

- (1) 情報処理学会・情報規格調査会 SC22/COBOL WG 委員
- (2) NPO実務能力認定機構(ACPA)実務能力基準改訂 WG 委員